

第九中だより 第3号

〒113-0021
東京都文京区本駒込 3-28-9
文京区立第九中学校 校長 窪 宏孝

～学校長より～

6月は、学びを深める月間であり、ふれあい（いじめ防止強化）月間でもあります

令和6年度の第九中学校での生活も2か月が経過しました。学校の2大行事のひとつである運動会を、5月25日（土）に無事に終えました。

この6月は、第九中での「学び」をこれまで以上に深めながら、生徒がお互いの絆を確かめる1カ月間になります。校長講話で、以下のスライドを活用してその2つを共有しました。

<p>令和6年度 6月</p> <p>全校朝会</p> <p>2024.6.3</p>	<p>6/26（水）～6/28（金）</p> <p>期末考査</p> <p>「トライ」する前に</p>
<p>学びの食わず嫌いをやめる</p> <p>数学は・・・ 英語は・・・ 漢字は・・・ 暗記する教科は・・・</p>	<p>認知判断実行</p> <p>タイパ ↔</p>
<p>通知表の3つの観点について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の社会や生活の中で生きて働く「知識・技能」 ・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」 ・学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」 	

6月26日（水）から3日間、期末考査になります。毎日の「学び」の定着度を、測ります。生徒だけでなく、私たち教職員もこの結果を、これまでの取組にフィードバックしながら次に活かします。ここでは、「学びの食わず嫌いをやめる」として、自分自身で「学び」の可能性を閉ざさないこと。期末考査に向けて、良い結果を得るための近道は、ないことを確認しました。現時点での「学び」の定着は、どうであるのか、それを更に伸ばすための計画や方

法には時間をかけて考え、そして行動に移すことが重要であること。「タイパ」との対比で共有しました。

更に、各教科の評価のための「3観点」にもふれました。毎日の学習で、どんな力を身に付けたのかを3観点から見取り、毎日の授業での「学び」を積み重ねていくことにより「5段階評価」が導き出されていく。改めて、共有しました。

5月は、「いのちと人権を考える月間」でした。6月は「ふれあい（いじめ防止強化）月間」です。生徒同士、お互いの絆を再確認することが求められます。自分の考えと異なる意見や考えがあっても、それを否定するのではなく、対話、交流しながら相手を尊重し理解します。そして、その先に学校生活の「安心」が生まれます。これまでも、生徒に投げ掛けて来ました。あらゆる場面において「尊重のその先に安心」を実践していく6月となります。

<p>「九中生の誇りをかけた」</p> <p>尊重 その先に安心</p>	
<p>過去の自分を超える</p>	

この6月も引き続き、この「学校だより」を、お子様と語り合う良い機会として活用ください。

本校では、ペーパーレス化を本格的に進めています。「5月号」に引き続き、「学校だより6月号」、各種のたよりも含めて、C4th Home&Schoolで配信いたします。

アントレプレナーシップ教育（起業ゼミ）の様子



第77回 運動会

「 It's 勝 time ~互いに輝く九中魂~ 」



開会式



準備体操



色別リレー



2年学年種目



1年学年種目



部活動リレー



大縄跳び



3年学年種目



九中ソーラン



各団の応援旗・のぼり

6月行事予定

日	曜	学 校 行 事	日	曜	学 校 行 事
1	土	ふれあい月間始	17	月	生徒会朝会（部長） 水泳指導始 領域診断テスト（3年）
2	日		18	火	
3	月	安全指導 全校朝会	19	水	定期考査Ⅰ週間前 検定学習会（数学）
4	火		20	木	移動教室前健康相談（6組）
5	水	生徒委員会	21	金	
6	木	眼科検診（全学年）	22	土	
7	金	第Ⅰ回進路説明会	23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	
10	月	生徒会朝会（委員長） 避難訓練	26	水	定期考査（①数②社③技家）給食なし 特別支援学級ハヶ岳合同宿泊学習始（6組）
11	火		27	木	定期考査（①理②英③音）給食なし 特別支援学級ハヶ岳合同宿泊学習（6組）
12	水	検定学習会（漢字）	28	金	定期考査（①国②保体③美）給食あり 特別支援学級ハヶ岳合同宿泊学習終（6組）
13	木	耳鼻科検診（全学年）	29	土	
14	金	漢字検定 授業振替（水④⑤）	30	日	ふれあい月間終
15	土				
16	日				

令和5年度の学校評価保護者アンケートにおいて、「わからない」と回答をいただいた教育活動について「学校だより」を通して、保護者の皆様に知っていただきたいと考え、今後お伝えしていきます。第2回目は、「理科、保健体育のチームティーチング」です。

理科、保健体育のチームティーチング

1, 2年の理科、保健体育では、木村先生（理科）、井出先生（保健体育）が教科担当の教員と一緒に授業を行っております。安全に配慮し、より専門性を高める授業をめざしています。また複数体制で指導を行うため、個別に対応しやすくなっています。

